

「2019年台風15号・19号 被災障がい者支援募金」ご報告

いつも「ゆめ風基金」を応援いただき、本当にありがとうございます。

近畿ろうきん、および会員組合のみなさまを始め、多くの方に今回の募金活動にご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

みなさまから頂いた「寄付金 1,980,585円」は、2019年台風15号・19号で被災した障がい者団体への支援金（総額12,848,269円）の一部として大切に使用させていただきました。

以下に、支援した内容をご報告します。

1. 2019年台風15号

2019年9月5日に千葉県を中心に襲った台風15号では、倒木でグループホームの屋根が破損し、浸水や塀が倒れるなどの被害を受けた事業所もあり、また、暴風により長期の停電をもたらしました。

この台風においては、「ゆめ風ネット横浜港北」で活動する仲間が千葉県を訪れ、被害で困っている団体を探し出してくれました。また、関係団体からも情報が寄せられ、ゆめ風基金の支援について情宣を行っていただきました。具体的な支援要請のあった下記の団体について、支援を行いました。

《台風15号被害に支出した救援金》

NPO法人 生活困窮・ホームレス自立支援ガンバの会	千葉県市川市	障がい者・高齢者への炊き出し支援費	¥50,000
ライフサポートピュアジャパン (B型就労継続支援事業所)	千葉県安房郡鋸南町	設備修理費・運営費の一部	¥1,540,648
NPO法人 たからばこ	千葉県南房総市	半壊した事業所の改修工事費	¥1,794,299
		合計	¥3,384,947



【ライフサポートピュアジャパン】
建物の窓ガラスも割れ、浸水も床上70cmに達し冷蔵庫などの備品もだめになった。



【NPO法人 たからばこ】
屋根の一部が飛ばされ、天井は剥がれ落ちる箇所もあり、床は全面水浸しとなった。

2. 2019 年台風 19 号

2019 年 10 月 12 日に上陸した台風 19 号は、災害救助法適用自治体が 11 月 1 日時点で 14 都県・390 市区町村に及ぶなど、東日本大震災を超えて過去最大の適用となりました。あまりにも広い範囲で大きな被害をもたらしている状況の中、ゆめ風ネットや東日本大震災の支援活動で関係ができた障がい者団体などから情報を得て、以下の支援を行いました。

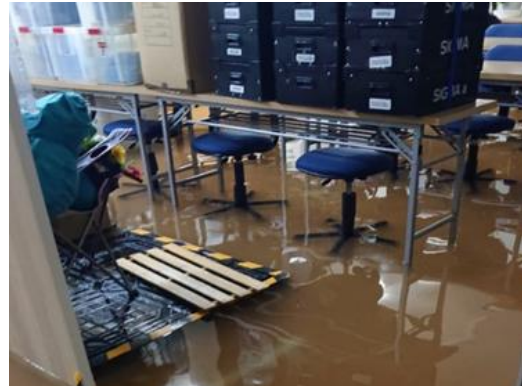
発災当初、救援金を要請される団体は多かったのですが、その後はあまり申し出も少なく、広い範囲にゆめ風基金の情報がどこまで伝わったかは定かではありませんが、ゆめ風基金の支援情報を今後も広めていくことに力を入れたいと思っています。

《台風 19 号被害に支出した救援金》

社会福祉法人 にんじん舎の会	福島県郡山市	休憩スペース・トイレの修理費、パソコン購入費	¥765,300
かるみあ郡山	福島県郡山市	書庫・パソコンなどの購入費	¥240,380
かるみあ須賀川	福島県須賀川市	書庫・パソコンなどの購入費	¥208,172
NPO法人 すだち会 地域活動支援センターげんき	福島県郡山市	パソコン・プリンター・電話購入費	¥144,530
ケーエム・ジェイケアセンター楽笑	福島県郡山市	パソコン購入費	¥80,000
NPO法人 ほほえみの間	福島県郡山市	パソコン購入費	¥80,000
一般社団法人 めるくまーる	宮城県黒川郡大郷町	事業再開に係る運営資金	¥2,480,000
NPO法人 しんせい	福島県郡山市	緊急物資（水等）、障がい者が入居している下宿の家電購入費の一部	¥810,940
NPO法人 ままは一と	福島県いわき市	備品購入費・浸水被害によるリフォーム工事費	¥3,000,000
NPO法人 みんなのしあわせプロジェクト	福島県相馬市	車両購入費	¥1,654,000
		合 計	¥9,463,322



【社会福祉法人 にんじん舎の会】
阿武隈川が氾濫。デイセンターが 2m 浸水し、
移転が必要となった。



【かるみあ 須賀川】
近隣の河川が浸水。備品が損傷した。



【NPO法人 ほほえみの間】
1階が浸水して当初電話が通じ
ず、連絡が取れない状況が続いた。



【一般社団法人 めるくまーる】
すぐ近くの吉田川が決壊し、床上約2メートルの浸水被害
を受け、床は泥まみれ、壁は剥がれ落ち床の一部が崩れた。

以上、ご報告申し上げます。(文責 八幡隆司/ゆめ風基金・事務局長)